

平成 27 年度事業の実施状況

I 「いのち」をつなぐ教育の基礎となる家庭教育を支援する

1 家庭教育推進事業

- (1) 県家庭教育推進協議会の開催：年 2 回
 - ・委員委嘱：11 名（関係課 2）
 - ・県家庭教育アドバイザーの委嘱：30 名（村山 14 最上 5 置賜 5 庄内 6）新規 2 名
- (2) 家庭教育の啓発・相談活動 家庭教育電話相談「ふれあいほっとライン」
 - ・相談件数：141 件（8 月末）昨年同期 106 件
 - ・広報カード：新小中 1 年生と乳幼児健診分
 - ・市町村広報紙掲載依頼：5・8 月（2 回）
- (3) やまがた子育て講座【国補助】
 - ・市町村間接補助：30 市町村 205 箇所予定
- (4) 家庭教育出前講座（10 箇所）【国補助】（村山 2 最上 2 置賜 3 庄内 3）
- (5) 家庭教育支援フォーラム（4 地区）【国補助】
 - 村山：①10/15②2/5 最上：①9/5②10/22 置賜：①10/8 庄内：①9/9②10/29

2 地域人材による家庭教育支援推進事業【国補助・委託】

- (1) 県の役割（プログラムの開発） ①県家庭教育支援検討会議 ②支援者研修
- (2) 市町村の役割（モデル事業の展開） ①運営委員会 ②「地域相談室」の開設

3 幼児共育推進事業

- (1) 幼児共育普及推進会議（4 地区）の開催 年 2 回 民間委員 4 名程度
- (2) 幼児共育の普及・啓発
- (3) 幼児共育ふれあい広場【国補助】・市町村間接補助：28 市町村 148 箇所予定（新規 1）

4 読育推進ネットワーク整備事業

- (1) 読育推進ネットワーク研修会（4 地区）
- (2) 読育推進連携講座（2 回）【国補助】
 - 「博物館での読み聞かせ会」の開催【7/29（水）「化石のレプリカづくり」】
 - 【参加者数】午前の部（幼児対象）20 名（子ども 10、大人 10）
 - 午後の部（小1～4年対象）35 名（子ども 22、大人 13）
- (3) 「読育フェスティバル」の開催
 - 期日：平成 27 年 11 月 28 日（土） ○場所：響ホール（庄内町）
 - 協力内容
 - ・各地区から「読み聞かせサークル」の出演（実演及び展示等の協力）
 - ・化石のレプリカ作りと読み聞かせの出前
 - ・0～2 歳児用の絵本の展示

II 県民一人ひとりの生涯にわたる「学び」の充実を図る

1 放課後子ども総合プラン推進事業

- (1) 県推進協議会の開催（文生課） 6/5 2/19
 - 県事業内容の検討及び市町村事業への支援・検証方策等について協議
- (2) 地域コーディネーター研修会の開催（文生課） 9/11
 - ※（兼）学社融合フォーラム・コーディネーター研修会
 - 全体会（事業説明・講演）「子どもたちの豊かな学びのための教育環境づくり」
 - 講師：千葉敬愛短期大学学長 明石要一 氏

- 分科会 A 放課後や土曜日等の魅力的な学習プログラム
- B 地域の団体や他の事業と連携した学校支援体制
- C 大学生や教員OBなどの地域住民による「学習支援」

(3) 指導者研修会の開催（教育事務所）※9月現在

- ・村山地区：6/16（石井勝氏・勝島由利子氏・鈴木秀伸氏・阿部かおる氏・阿部浩三郎氏・実技研修）
10/15 予定（諸富祥彦氏：特別支援・講演）
- ・最上地区：6/22（中鉢祐子氏：実践発表、佐藤亜希子氏・軽部望氏・涌井良氏・工藤恵子氏：実践）
11/6 予定（花輪敏男氏：特別支援・講演）
- ・置賜地区：6/2（平岩国泰氏：地域人材活用・講演）
6/17（大津君彦氏：総合型スポ連携紹介）
7/1（横山恵一氏・大津君彦氏・大沼幸枝氏：活動紹介、松田道雄氏：総合型スポ講義）
- ・庄内地区：6/16（阿南健太郎氏：保護者との関係づくり・講演）
9/7（佐竹真次：特別支援・講演）

(4) 市町村補助事業の実施

- ① 運営委員会・学区毎の協議会（一体型）の設置
 - ・運営委員会は全市町村（実施市町村）に設置
 - ・次世代育成支援推進法に基づく行動計画の策定（全市町村で策定済）
- ② コーディネーターの配置:全市町村（実施市町村）に配置（行政担当者含む）
- ③ 放課後子ども教室の実施:33市町村 107箇所（H26：31市町村 107箇所）
※土曜学習型 9市町村 32箇所 ※平日開催型 24市町村 75箇所
- ④ 放課後児童クラブの実施（子育て支援課主管）
 - ・申請予定 34市町村 291箇所の設置（H26：34市町村 276箇所）

2 学校支援地域本部事業

- (1) 県推進協議会の設置（文生課） 6/19 2/5 ※（兼）県推進本部：学校支援検討部会
県事業（コーディネーター研修会）の検討及び市町村事業への支援・検証方策等についての協議
- (2) 地域コーディネーター研修会の開催（文生課） 9/11
※（兼）学社融合フォーラム・コーディネーター研修会（再掲）
- (3) 市町村補助事業の実施
 - ① 実行委員会の設置 ※1本部→(兼)地域教育協議会
 - ② 学校支援地域本部の設置 小学校区や中学校区、又は市町村域を対象
・21市町村 68本部、対象校 100校（網羅率 27.8%）
（※昨年 21市町村 62本部、対象校 84校（網羅率 22.6%））
 - ①地域教育協議会の開催
 - ②地域コーディネーターの配置
 - ③学校支援ボランティア活動
主な内容：キャリア教育、環境整備、読書活動、クラブ
総合学習（伝統文化、自然、IT、環境等） 地域未来塾（放課後等の学習支援）

3 伝統芸能育成事業「子ども伝承活動 ふるさと塾」

- (1) 指導者研修会及び出前講座
 - ・村山地区、最上地区、置賜地区、庄内地区で指導者研修会と出前講座を実施
（※ 出前講座は各地区 10 回程度を予定）
- (2) 日本一さくらんぼ祭り「ふるさと芸能のつどい」
 - ・6月20日（土）七日町～本町の路上の2か所にて13団体の舞台発表
（※ 子ども8団体、大人5団体）
- (3) その他
 - ① 市町村総合交付金の活用（34市町村）
 - ② 賛同団体の集約（4月現在 284 団体・今年度調査集計中）

- ③ ふるさと塾アーカイブス取材候補団体の取材・編集進行中
(映像確認・団体紹介文の作成・承諾書の提出を随時依頼)
- ④ 他事業との関連：各地区民俗芸能懇話会の立ち上げ

4 やまがた・ふくしま少年少女交流事業

- (1) 主管：山形県立少年自然の家
- (2) 後援：福島県教育委員会、相馬市教育委員会、南相馬市教育委員会
- (3) 日程・場所(年4回の開催)
 - ① 島の体験：山形県金峰少年自然の家分館海浜自然の家及び飛島
7/3(金)～7/5(日) 2泊3日
参加者:福島22名 協力者(高校生含む)11名 山形16名 計49名
 - ② 川の体験：山形県神室少年自然の家
8/28(金)～8/30(日) 2泊3日
参加者:福島15名 協力者(高校生含む)14名 山形15名 計44名
 - ③ 里の体験：山形県朝日少年自然の家
10/23(金)～10/25(日) 2泊3日
 - ④ 雪の体験：山形県飯豊少年自然の家
1/9(土)～1/11(月) 2泊3日
- (4) 対象(募集数)
 - ① 島・川・里 各回
福島県内在住の小学4年生～中学3年生 20名
山形県内の小学4年生～中学3年生 20名 山形県内の高校生 10名＋一般成人5名
 - ② 雪
福島県内在住の小学1～3年生までの親子 40名
山形県内の小学生 20名 山形県内の高校生 10名＋一般成人5名
- (5) 参加費：食費実費のみ
- (6) 移動の方法
福島県からの送迎は貸切バスを利用。活動地への移動は少年自然の家のバスを利用。

5 地域青少年ボランティア活動推進事業

- (1) 中央センター事業
 - ① 山形県地域青少年ボランティア推進会議 第1回会議5/7 第2回会議3/4 予定
 - ② YYボランティアビューロー
・サークル活動調査(6月, 12月)
- <6/1 現在> 活動中のサークル68、会員数987、中学生188、高校生518
 - ・ホームページによる情報発信
 - ・季節ごとの体験ボランティア
 <夏の体験ボランティア> 7月～9月 35市町村130企画(+31)
 <冬の体験ボランティア> 12月～2月
 - ・YYボランティアに関する出前講座：10箇所886名
 - ・全日制高校生3年生のボランティア活動実態調査
(9月中旬配布→11月初旬回収→12月下旬集計)
- ③ 関連事業(青年の家主催事業)
 - ・YYボランティアの集い12/12～13 予定
 - ・ボランティア実践講座 6/27 東根市、10/17 村山市、2/6 中山町
 - ・ボランティア研修会 9/5 予定
 - ・ボランティア関係者研修会 6/3
- (2) 地区センター事業
 - ① 地区地域青少年ボランティア推進会議：サークル担当者との連絡調整・情報交換。年2回。

- ② 中学生ボランティアリーダーセミナー
 - ・村山 7/29～30 1泊2日 県青年の家 81名
 - ・最上 8/11～12 1泊2日 神室少年自然の家 26名
 - ・置賜 8/6～7 1泊2日 飯豊少年自然の家 20名
 - ・庄内 8/7～8 1泊2日 金峰少年自然の家 35名
- ③ Y Yボランティアサークル交流会
 - ・村山 1/30～31 1泊2日 青年の家 30名予定
 - ・最上 2/6 1日 ゆめりあ 40名予定
 - ・置賜 10/31 1日 梨郷公民館 20名予定
 - ・庄内 12/5 1日 余目町響ホール

6 青年交流事業

- (1) 青年会議：委員19名（村山6 最上4 置賜6 庄内3）
 指導・助言：小野寺喜一郎氏（日本青年館中央理事）、安藤耕己氏（山形大学地域教育文化学科）
 - ・第1回会議 5/17（日）
 - ・第2回会議 7/12（日）
 - ・地域貢献青年育成セミナー 11/7（土）8（日）予定
 - ・第3回会議 2/21（日）予定
 - ・県外先進事例視察：未定
- (2) 学びあい地域活性化推進プロジェクト
 委員：52名（12市15町2村） 事務局：4教育事務所
 - ① 各チーム会議（年5回程度）・活動（年3回程度）
 - ・村山：会議5回・活動3回予定（7/9まで会議3回・活動1回）・写真を用いたモザイクアート
 - ・最上：会議7回・活動4回予定（8/5まで会議6回開催）・手形を用いて8市町村の形を作る
 - ・置賜：会議12回・活動1回予定（7/1まで会議8回開催）・林業に関する若者啓発イベント
 - ・庄内：会議12回・活動1回予定（7/24まで会議6回開催）・庄内の生活をイベント形式紹介

7 飛島を舞台とした青少年の自立を促す環境教育事業

- (1) 内容
 - ① 青少年の自立支援のための体験型環境プログラムの開発
 - ② 飛島を教材とした宿泊型・体験型の環境教育の実施
 - ③ 体験型環境教育プログラムの有効性の検証
- (2) 期日・場所
 7/27（月）～28（火）1泊2日 酒田市飛島
- (3) 対象・参加者
 - ① 対象：フリースクール等に通う中学生・高校生（20名） 左記引率指導者（10名）
 - ② 参加者等＜実績＞ 計14名 内訳（中学生1名 高校生9名 引率指導者4名）
 ※全て米沢市にある「With 優」からの参加
- (4) 主な活動
 - ① 社会とのつながり学習及び体験：海岸クリーンアップ体験、海洋ごみ問題学習 他
 - ② 飛島の魅力学習及び体験：夜光虫観察会、夜の磯ウォッチング、釣り、アート体験
 - ③ 参加者の交流 夕食会 他
- (5) 実施体制
 - ① 体験型環境教育プログラム：（委託）NPO パートナーシップオフィス
 - ② 旅行管理：（委託）有限会社 山旅
 - ③ プログラム開発・評価の調査：（委託）NPO 発達支援研究センター、NPO から・ころセンター
 - ④ 参加生徒の支援・指導：引率指導者（参加者として募集）

8 成人期・高齢期教育担当者研修事業

(1) 主管：各教育事務所

(2) 対象：各市町村成人期・高齢期教育担当者

(3) 内容

①市町村における成人期・高齢期の学習の調査

②指導者研修会の開催

- ・ 村山：7/27（月） <参加者27名> 講師：東北公益文科大学教授 伊藤真知子 氏
- ・ 最上：11月予定
- ・ 置賜：7/9（木） <参加者49名> 講師：東北福祉大学専任講師 佐藤英仁 氏
おきたまネットワーク・トータル 高橋由和 氏
- ・ 庄内：6/11（木） <参加者23名> 講師：東北公益文科大学教授 伊藤真知子 氏

Ⅲ 「地域」とつながることで、子どもと大人の社会力を高め、地域の教育力の向上を図る

1 学校・家庭・地域の連携協働推進事業

(1) 県推進本部の設置（文生課）5/15 準備会 3/9 会議予定

県の事業連携の在り方や県全体の推進体制を計画・検証するとともに、企業等の関係機関へのPRを行う。

(2) 「教育プラットフォーム」の構築に関する調査研究

①市町村推進協議会の立上げサポート【教育事務所】

市町村の実態を調査すると共に、総合的な教育支援体制を構築し、運営組織の見直し、他部局との連携を図る組織作りを支援する。

②モデル事業の実施委託【4市町村】

【村山】※調整中

【最上】戸沢村：学校や地域における教育活動の支援や家庭教育等への支援施策を一体的・総合的に推進するための組織を一本化し、各施策やカリキュラムの検討を行い、学校と家庭・地域が一体となった体制を整備する。

【置賜】川西町：すべての小学校をコミュニティ・スクールに指定し、学校運営協議会と学校支援地域本部事業連絡会議が連携して、学校を地域コミュニティの核とした地域活性化のための教育プログラムを実施する。

【庄内】※調整中

2 学びと協働による地域コミュニティ活性化事業

(1) 社会教育関係職員講座

①社会教育関係職員初任者講座

・ 期日・場所

【1回目】5/28（木）県生涯学習センター（遊学館） <参加者79名>

講師：山形大学地域教育文化学部准教授 安藤耕己 氏
山形県社会教育委員 金澤和子 氏 他

【2回目】11/17 予定（火）県生涯学習センター（遊学館）

・ 対象：市町村教育委員会社会教育関係職員、公民館関係職員等のうち、経験2年未満

②社会教育関係職員領域別講座 <参加者60名>

【家庭教育領域】

・ 期日・場所：4/22（水）県生涯学習センター（遊学館）

・ 対象：県家庭教育アドバイザー、市町村教育委員会関係職員

・ 講師：山形大学教育実践研究科客員教授 佐藤節子 氏

【成人期・高齢期教育】

・ 指導者研修会の開催（再掲）

【青少年教育】

- ・期日・場所：各教育事務所
- ・村山：2/17 予定（水） ・最上：5/18（月） 12名
- ・置賜： / ・庄内：2/25（木） 予定

③社会教育関係職員スキル別講座

【広報資料作成技術研修】

- ・最上 11/13 予定（金） ・置賜 11/27 予定（金）
- 講師：東北芸術工科大学 准教授 赤沼昭男 氏

【ファシリテート技術研修】

- ・最上 8/19（水）・最上総合支庁 <参加者18名>
- 講師 東北芸術工科大学 准教授 醍醐孝典 氏
- ・置賜 8/21（金）南陽市えくぼプラザ <参加者37名>
- 講師 東北芸術工科大学 講師 出野紀子 氏

(2)市町村研修等支援事業（出前講座）・・・ ①期日・場所：各市町村の計画による

3 PTA指導者研修事業

(1) 優良PTA表彰事業

- ① 優良PTA県教育委員会表彰選考委員会 平成27年5月25日（月）開催
- ② 優良PTA県教育委員会表彰（10団体）
 - ・村山市立戸沢小学校PTA ・山形市立金井小学校PTA ・山形市立金井中学校PTA
 - ・新庄市立升形小学校PTA ・戸沢村立戸沢中学校PTA
 - ・米沢市立第四中学校 教育振興会 ・川西町立小松小学校PTA
 - ・鶴岡市立鶴岡第一中学校PTA ・山形県立鶴岡南高等学校PTA
 - ・山形県立新庄神室産業高等学校PTA
- ③ 優良PTA文部科学大臣表彰（推薦3団体）
 - ・村山市立戸沢小学校PTA（未）
 - ・米沢市立第四中学校 教育振興会（未）
 - ・山形県立新庄神室産業高等学校PTA（決定）

(2) PTA指導者研修会

- ① 期日：平成27年7月4日（土）
- ② 会場：県生涯学習センター「遊学館」
- ③ 参加者：小中P115 高校P38 特支P8 事務局等19 総勢180名
- ④ 内容：【午前】開会行事（優良PTA表彰）講演会 鈴木みゆき 氏
【午後】分科会

(3) PTA資料「これからのPTA45」の作成

- ・優良団体実践事例等の編集：600部 県内各学校等への配布（1月中）

IV 「いのち、学び、地域」をつなぐ県民の主体的な学習活動の機会や環境の充実を図る

1 社会教育主事要請事業

(1) 東北大学社会教育主事講習

◇日程：6/15(月)～6/16(火) 於：県青年の家 6/29(月)～7/4(土) 於：磐青
7/21(火)～8/7(金) 於：東北大

- ・県内研修会では、主に演習テーマの設定に時間を費やした。
- ・東北大では、すべての班による演習発表会を開催

◇受講者：15名

(教職員9名 市町村職員6名)

	村山	最上	置賜	庄内	計
小学校	2	1	2	3	8

中学校	0	0	0	0	0
高・特支	1	0	0	0	1
県行政	0	0	0	0	0
市町行政	1	3	2	0	6

◇受講者数の推移

年度	14	15	16	17	18	19	20
人数	34	32	30	32	25	24	19
年度	21	22	23	24	25	26	27
人数	20	21	19	19	19	15	15

(2) 国立教育政策研究所

・社会教育主事講習Aについては受講者なし。社会教育主事講習Bについては、3名検討中。

(3) 社会教育主事有資格教員研修

- ①期日・場所：各教育事務所 ・村山：8/7(金) ・最上：7/31(金)
 ・置賜：8/28(金) ・庄内：9/25(金)

2 視聴覚教育推進事業

(1) 自作視聴覚教材コンクール

① 第64回コンクールについて

- ・実施要項発送 5月12日
- ・受付期間：12月11日(金)～12月21日(月)
- ・中央審査会：非公表 平成28年1月22日(金) 遊学館(県生涯学習センター)
- ・発表会・表彰式 平成28年2月11日(木) 遊学館(県生涯学習センター)

(2) 平成27年度全国自作視聴覚教材コンクール

山形県：25作品 出品 入賞：1作品優秀賞(昨年度 5作品)

(3) 視聴覚教材の普及

郷土に根ざした作品の複製を通して地域文化の再認識、継承、啓発に努める。

- 全国コンクール優秀作品の複製・活用
- 全国及び県コンクール出品作品の「ふるさと塾アーカイブス」への掲載

(4) 視聴覚教育功労者表彰

- 文部科学大臣表彰：渡部 俊一 氏
- 各地功労者表彰：大沼 廣志 氏
- 全国視聴覚教育連盟：推薦なし